

保護者 様

松戸市立横須賀小学校
校長 黒岩 春生

学校教育活動アンケート集計結果のお知らせ

春寒の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、過日実施しました教育活動アンケート（保護者・児童・教職員）がまとまりましたのでお知らせいたします。

自由記述欄には温かい言葉をいただき、今後の励みとして大変感謝しております。また、一方で具体的なご意見・ご要望等もいただいておりますので、真摯に受け止め、今後の学校運営に生かしていきたいと思っております。

1. 実施対象及び回収率

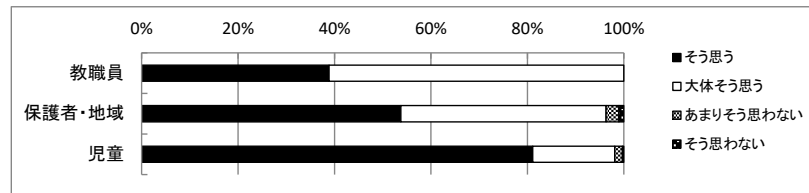
	在籍数	集計数	回収率
教職員	36	36	100%
保護者・地域	947	491	52%
児童	706	688	97%
全校	1689	1215	72%

2. 集計内容

※表内の数字は集計数を百分率（四捨五入）で表示しています。

(1) 友達と仲良く学校生活をすごしている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	14	22	0	0	36
保護者・地域	264	209	13	5	491
児童	558	117	11	2	688

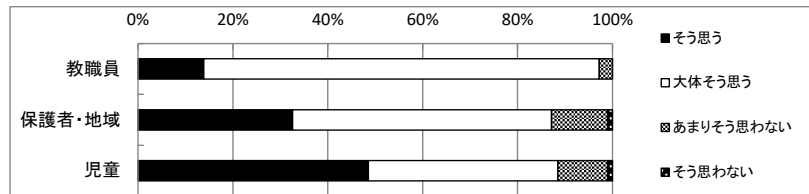


（考 察）

児童の98.1%が肯定的な回答をしています。否定的な回答に対しては、学校生活に関するアンケートや個別面談で対応し、一つずつ丁寧に解決していきたいと考えます。ご家庭でお子さんの様子について気になることがありましたら遠慮なくご相談ください。早期の解決に向けて、学校・家庭が連携して児童の成長を促していきたいと思っております。

(2) 学校の生活に目標を持って、進んで参加している。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	5	30	1	0	36
保護者・地域	160	268	58	5	491
児童	334	275	72	7	688

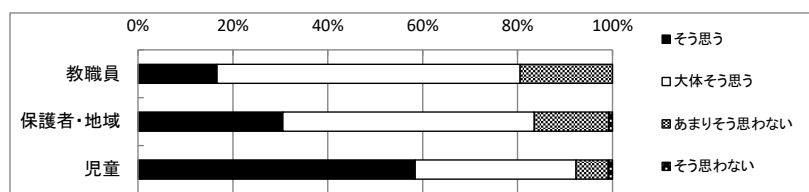


（考 察）

教職員、保護者・地域、児童とも80%以上が肯定的な回答となっています。児童が「○○ができるようになりたい。」「○○のようになりたい。」という具体的な目標をもち、それに向かって努力し、達成した時に達成感をもてるよう今後さらに取り組んでいきたいと考えます。

(3) 挨拶の習慣が身に付いている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	6	23	7	0	36
保護者・地域	150	260	77	4	491
児童	402	233	47	6	688

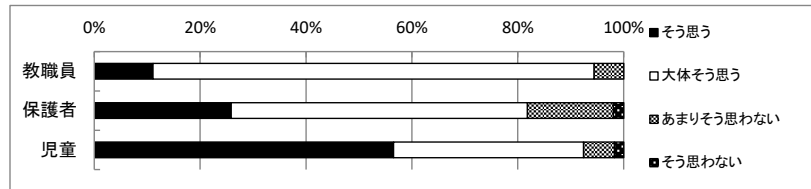


（考 察）

児童の90%以上が肯定的な回答となっています。マスク着用時において、大きな声での挨拶の励行や表情の判別が難しいことから、挨拶ができていないと感じてしまうことも考えられます。感染予防と両立させながら、自分から明るい挨拶ができる横小の児童を目指して指導していきます。学校外でも挨拶ができるよう保護者の皆様にもご協力いただければ幸いです。

(4) 授業が楽しく、わかりやすいと思う。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	4	30	2	0	36
保護者	121	262	76	9	468
児童	389	247	40	12	688

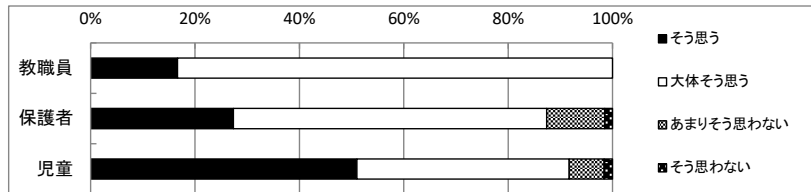


(考察)

児童の92.4%が、授業は楽しくわかりやすいと回答しています。一方で保護者の認識との差も見られます。今後も授業改善に取り組み、わかりやすい授業を心がけていくよう努めてまいります。ICT機器の活用等、視覚的な理解を促すことができるような指導方法も工夫していきたいと考えます。

(5) 学習したことは、身に付いている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	6	30	0	0	36
保護者	128	281	52	7	468
児童	351	280	46	11	688

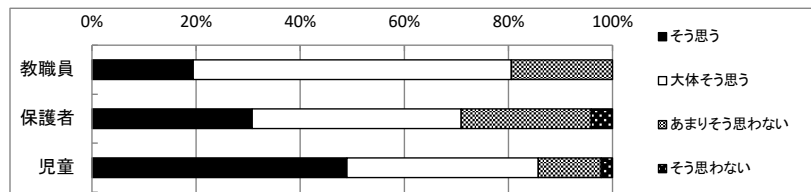


(考察)

児童の91.7%、保護者の87.4%が肯定的な回答をしています。基本的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成に向けて、教職員の資質向上を図るとともに、保護者との連携による家庭学習の充実を更に目指してまいります。

(6) 家庭学習の習慣が、身に付いている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	7	22	7	0	36
保護者	144	188	117	19	468
児童	337	253	83	15	688

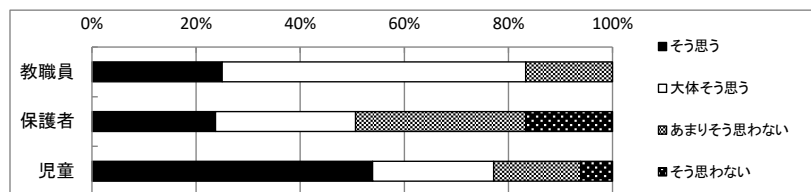


(考察)

肯定的な回答について、児童は80%をこえ、教職員・保護者は80%以下となっており、認識の差が見られます。児童にとって過度な負担にならずに家庭学習の質が高められるよう、学校と家庭との連携を深めてまいりたいと考えます。

(7) 読書をよくする。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	9	21	6	0	36
保護者	111	126	153	78	468
児童	371	160	115	42	688

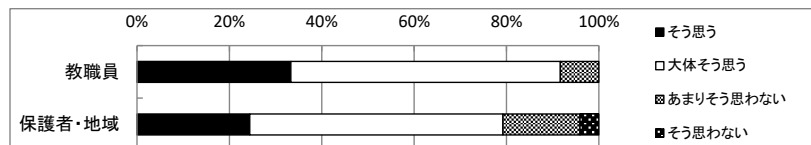


(考察)

児童の77.2%が肯定的な回答をしています。一方で保護者の認識との差も見られます。学校図書館の活用等、本好きな児童の育成に努めてまいりたいと考えます。読み聞かせ等、児童が本に親しめるような取り組みをご家庭でも行っていただけますと幸いです。

(8) 学校行事は、保護者が参観しやすいように工夫されている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	12	21	3	0	36
保護者・地域	120	269	82	20	491

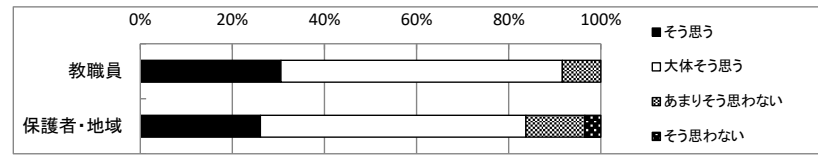


(考察)

今年度も感染症予防の観点から、参観の機会を充分にもてなかつたことをお詫び申し上げます。そのような中で約80%の方が肯定的に捉えていただき感謝申し上げます。学校行事の実施形態については、今後も感染症予防を両立させながら、その都度、検討してまいりたいと考えます。

(9) 教育活動の内容は、学年便りや学校便り、ホームページ等によって知ることができる。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	11	22	3	0	36
保護者・地域	128	283	63	17	491

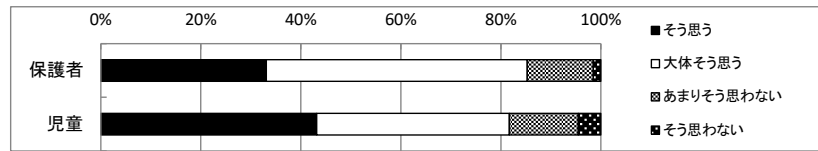


(考察)

保護者・地域の83.7%が肯定的な回答をしています。学校からお便りやメール配信にて発信している一方で、ホームページの更新頻度等、学校の様子をさらに知ることができない状況も生まれていました。また、各町会・自治会にご協力いただき、学校便りを回覧・掲示していただいています。今後も教育活動の内容を知っていただけるよう工夫に努めていきます。

(10) 学校での健康教育への取り組み(早寝早起き朝ごはんと外遊び)を家庭でも実践している

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	155	244	62	7	468
児童	297	265	95	31	688

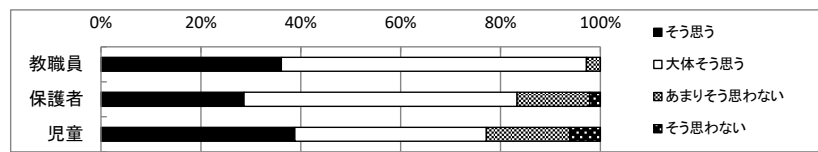


(考察)

保護者・児童ともに80%以上が肯定的な回答となっています。心身の健康な児童の育成に向けて、学校では元気アップ週間や業間運動等の取り組みを行ってきました。早寝早起き朝ごはんと外遊びを実践できるようご家庭でもご協力いただけますと幸いです。

(11) 学習や生活について相談できる

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	13	22	1	0	36
保護者	134	256	68	10	468
児童	267	264	115	42	688

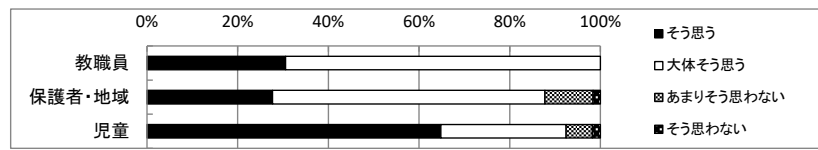


(考察)

保護者の83.3%が肯定的な回答に対して、児童は77.2%となっています。学校では、担任をはじめ、学年の教職員や養護教諭、スクールカウンセラー等、様々な立場の者がおり、お子さんや保護者のニーズにあった相談を受けられる体制づくりに努めています。今後も学校と保護者の連携を密にしていきたいと考えます。

(12) 安全や防災対策について取り組んでいる

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	11	25	0	0	36
保護者・地域	136	295	52	8	491
児童	446	190	40	12	688

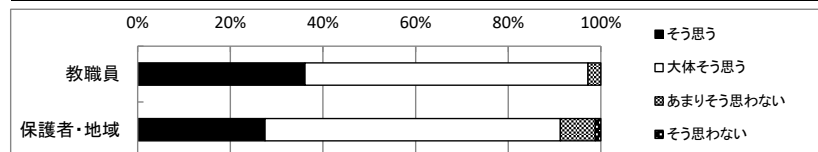


(考察)

スクールガードの皆様をはじめ、各町会・自治会・保護者の皆様には、児童の見守り活動にご協力いただき感謝申し上げます。また、PTAの予算から児童全員分の飲料水と非常食を購入していただき、備蓄しています。学校では今後も避難訓練や危険予知トレーニング等、児童の安全意識を高める取り組みを継続していきたくと考えます。

(13) 学校は、子どもたちにとって生活しやすい環境が整っている

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	13	22	1	0	36
保護者・地域	135	313	37	6	491



(考察)

保護者・地域の91.2%が肯定的な回答をしています。感染症予防にむけた環境整備をはじめ、ICT機器を活用した学習環境の整備、施設利用における環境整備等、児童が学校で生活しやすい感じられるよう一層の改善に取り組んでいきます。

(14) 学校は、いじめのない楽しい学校(学級)づくりに努めている

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	16	20	0	0	36
保護者・地域	130	307	45	9	491

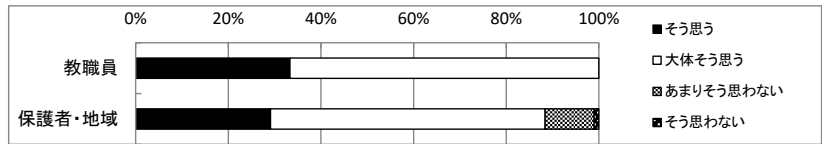


(考察)

教職員と保護者・地域で約10%程度の開きがありました。この結果をきちんと受け止め、物的・人的環境の整備をさらに進めていきたいと考えます。児童の変化で気になることがありましたら、学校への連絡・相談をお願いいたします。学校と家庭が連携して、早期発見・早期解決にむけて努力していきたいと考えます。

(15) 学校は、子どもたちをよりよく育てるため、地域と協力している

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	12	24	0	0	36
保護者・地域	143	291	52	5	491

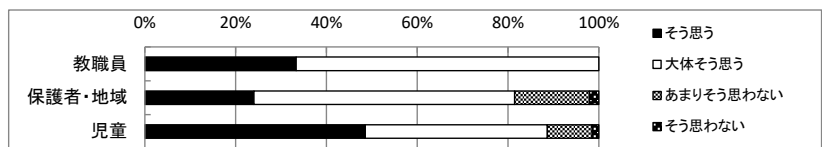


(考察)

保護者・地域の88.4%が肯定的な回答をしています。感染症予防の観点から様々な活動に制限がある中、今年度、地域安全会議を実施し、学区の危険箇所や児童の登下校の安全等について情報交換をすることができました。今後も地域の皆様のお力をお借りして児童の育成に努めていきたいと考えます。

(16) 学校は、自分の考えをしっかりと持ち、わかりやすく伝えられる子どもに育てようとしている

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	12	24	0	0	36
保護者・地域	118	282	81	10	491
児童	334	276	68	10	688



(考察)

学校では、研究教科を国語にして、自分の思いや考えを表現する子の育成を目指して、指導方法の改善に努めています。また、聞く練習・話す練習を成長過程にあわせて指導しているところです。今後もコミュニケーション能力向上のために様々な工夫を行っていきたいと考えます。

* 学校教育活動において、重要視しなければならない項目(3つまで複数回答可)

選択肢	回答数	%
A 友達と仲良く学校生活を送っている。	398	81.1%
B 学校の活動に目標を持ち、進んで参加している。	126	25.7%
C 挨拶の習慣が身に付いている。	85	17.3%
D 授業が楽しくわかりやすい。	221	47.2%
E 学習したことが身に付いている。	195	41.7%
F 家庭学習の習慣が身に付いている。	12	2.6%
G 読書をよくする。	23	4.9%
H 学校行事等は、保護者が参観しやすいように工夫されている。	21	4.3%
I 教育活動の内容は、学年便りや学校便り、ホームページ等によって知ることができる。	11	2.2%
J 健康教育の取り組み(早寝 早起き 朝ごはん外あそび)	26	5.6%
K お子さんの学習や生活について、相談できる。	33	7.1%
L 安全や防災対策についての積極的な取り組み	42	8.6%
M 子どもたちにとって生活しやすい環境整備	137	27.9%
O 子どもたちをよりよく育てるための地域の協力	12	2.4%
P 自分の考えをしっかりと持ち、わかりやすく伝えられる子の育成	131	26.7%

(考察)

学校教育活動で重要視するものは、A「友達と仲良く学校生活を送っている。」が多数を占めています。その次は、D「授業が楽しくわかりやすい」、E「学習したことが身に付いている。」、M「子どもたちにとって生活しやすい環境整備」が上位を占めました。日々の教育活動を行う上で、教職員も常に心がけていることです。学校・家庭・地域の連携を強化し、子どもたちが笑顔で登下校する横須賀小学校を目指していきます。